保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 7年 3月 27日

事業所名 放課後等デイサービス ピピ

<u>保護者等数(児童数) 17 回収数 16 割合 94 %</u>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されて いるか	14	2				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	3				契約時にスタッフ配置について説明し理 解が深まるようにしていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置な どバリアフリー化の配慮が適切になされている か	11	3	2			子どもに合わせた配慮ができるよう保護者 様との相談をしていきたいと思います。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	15			1	* 子どものことをわかってかかわってく ださいます。人と関わるのが苦手なの で一緒に遊ぶ機会を作ってくださってう れしいです。	
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫され ているか	14			2		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	7	7	*特別必要ない*交流は特に希望しません。	交流については、保護者様のニーズや子 どもたちの特性も踏まえ慎重に検討してい きます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	16					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解が できているか	15	1				子どものできるわかるを保護者様にお伝え し、ともに喜べる教官からの理解へとつな がっていくようにしていきたいと思います。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等 の支援が行われているか	12	4				保護者様が不安や心配に感じておられる ことを気軽に相談していただけるような関 係づくりや方法を考えていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されているか		3	9	4	*現状でよいと思います。	保護者様のご希望と合わせて慎重に検討 したいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			4	*苦情があるかわからない。	今年度、苦情として寄せられたご意見は ありませんでしたが、苦情やご意見を寄せ ていただきやすい工夫をしていきたいと 思います。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	16				*あった時に直接伝えてくださるので 様子がよくわかって助かります。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果を子どもや保護者に対して 発信しているか	7	1		8	* SNSで発信しておられますが、私が SNSをあまり見ないので見れていませ ん。* ビビ使りのようなものがあるとうれ しいです。	保護者の皆さんに見ていただけるような 情報発信の方法を検討していきたいと思 います。
	14	個人情報に十分注意しているか	15	1				個人情報について、今一度スタッフー同読 み合わせ等で確認をします。
- 常時等の対し	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	2		8		契約時や面談時などに、見ていただく機 会を作り説明し周知していきたいと思いま す。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、 その他必要な訓練が行われているか	3	2		8		訓練参加児童だけでなく、全体に伝えることをしていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	3			* 通所するのをいつも楽しみにしています。ボードゲームなどでルールも学んで成長を感じます。	
	18	事業所の支援に満足しているか	15	1				

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。